

新しい風

3/15
号

特集
100年企業にもらった
続けるヒント

5 HINTS
from

THE COMPANY
THAT ESTABLISHED FOR
OVER THE
100
YEARS

CONTENTS

北区 INFORMATION

100年企業にもらった 続けるヒント

「新しい風」も今号で100号目。これからも北区に根付きながら続けていきたい…。そんな思いから、北区にある創業100年以上の企業を訪ね、ものごとを長く続ける秘訣を伺ってきました。

北区に根付いてきた 100年企業の秘訣

01

もらってきたたくさんのバトン
投げ出すわけにいかないんです。

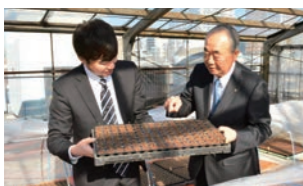
種の品種改良にかかる年数は最低15年。研究の積み重ねもそれに協力してきたくれた農家の方々も何世代に渡ります。そうして託されてきた多くのバトンへの責任が、続けられる原動力です。

代表取締役社長
近藤友宏さん



創業1852年
株式会社 日本農林社
所在地: 滝野川6-6-5

江戸時代から野菜農家が多くの種屋が集まる地域だった旧中山道沿いに創業。現在は種の問屋だけでなく種の品種改良にも力を入れている。



販売の種はすべて自社で試験する。
※写真右: 代表取締役会長 近藤 宏さん



白菜、キャベツ、小松菜、ごぼうなど多種

02

建物そのものを考えるだけでなく、
そこに住む人たちに近づいて声を聞く。

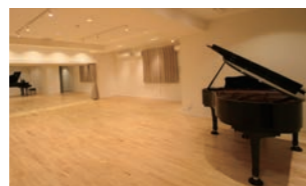
時代に合わせ、建物も変化させていくことが大切です。そこに住む人、住みたい人のニーズを捉え、願いを聞き、叶えていけば自然と建物は時代に沿って変化し、未来へと繋がっていきます。

取締役社長
越野充博さん



創業1912年
越野建設 株式会社
所在地: 王子4-22-9

統合改築第1号の北区立西浮間小学校など公共から民間の幅広いジャンルの建築を手掛ける。近年は防音設備を充実し、演奏を楽しめる「音楽マンション」に企画設計から注力。



防音設備の整った音楽マンション。



北区西浮間小学校も建設。

03

いいものは変えない。ごまかしても
必ずわかってしまいます。

原料の胡粉(ごふん)は出来るまで6年以上。技術が進み、手間なく作れる似た塗料は出来ました。でも照明があたった時、胡粉にしかだせない光や色があるから、やっぱり作ることをやめられません。

代表取締役社長
松本真男さん



創業1895年
株式会社 浅井
所在地: 中里1-25-9

舞台美術背景用材料の専門店。舞台やテレビの背景から、日本古来の希少な塗料、胡粉の製造も続けていて、伝統建築の修繕にも多く携わる。



舞台美術の背景の下絵。



舞台美術用の塗料やネイルのラメ等を販売。

05

今持っているものから、無理なく
広げていくこと。

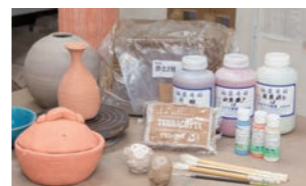
先代は、専門家しか扱わなかった塑造用粘土を全国の小中学校の教材として販売しました。私の代になり今は陶芸教室を通して作る楽しさを広めています。今自分にできることを見つめ、変化していくことの繰り返しです。

取締役
高橋和則さん



創業1913年
有限会社 高橋粘土店
所在地: 田端1-6-6

塑造用粘土のメーカーとして創立。戦後からは小中学校の教材として陶芸材料を販売。現在は陶芸教室「楽陶会」を主宰、陶芸の普及にも努めている。



陶芸、塑造用の粘土と関連商品を販売。



土の配合により焼いた後多様に変化する。

04

本業しかやらない。続けてきたのは
「選択」と「集中」。

変わることは大事ですが、発想を転換しすぎると麺じゃなくなっちゃう。「細くて長くおいしいもの」これを作ることに専念。この土台があれば、お客様がいろんな新しい麺を生み出してくれます。

代表取締役社長
大竹智彦さん



創業1880年
株式会社 大竹麺機
所在地: 赤羽1-59-8

1884年に「麺線切刃(めんせんきりば)」を発明。以来、製麺機の開発を続け、インスタントラーメンから有名ラーメン店のラーメンまで、需要は世界中に広がっている。



麺をこねる「捏機」。



麺を伸ばし自動で切る「圧延・切出機」。

北区の産業の年表

- 江戸時代後期 中山道沿いに種苗商が立ち並び(種屋街道)
- 1868 明治新政府発足
- 1873 渋沢栄一、抄紙会社設立
1893年: 王子製紙株式会社に改称
- 1911 王子電気軌道(現在の都電)の開通
- 1923 関東大震災
一時的に生産力が低下するものの急速に回復し、また電力の普及により高い生産力を持った中小企業が台頭した
- 1924 旧岩淵水門(赤水門)の完成
低地部への工場の進出を促す
- 戦後復興
軍事施設解体により高度な技術を持った専門家が民間に流出し、北区の工業が発展する
- 1947 王子区と滝野川区が統合し、北区成立
- 1950年代半ば~1970年初頭 高度経済成長期
- 1960年代
工場数の急激な増加の一方で、工場立地施策等により北区の大規模な工場の移転が相次ぐ
- 1991年頃 バブル経済崩壊
- 1990年代後半~ インターネット本格普及

北区 INFORMATION



平成27年度 北区きらりと光る ものづくり顕彰

先人の知恵に加えて、自ら努力・苦勞して培った技術を生かして輝いている中小企業と技人を顕彰する「北区きらりと光るものづくり顕彰」。平成27年度は、企業部門4社、技人部門4名が顕彰されました。

きらめき 企業部門



小山酒造株式会社
岩淵町

東京23区に唯一残る酒造会社であり、代表銘柄「丸真正宗 純米吟醸」が「ワイングラスでおいしい日本酒アワード2015」金賞を受賞しました。



株式会社新盛インダストリーズ
堀船4丁目

バーコードプリンタ、ハンドラペラー等の製造会社であり、日本で初めて電子バーコードハンドラペラーを開発、販売しました。



株式会社ジンナイ
豊島3丁目

防水などの特殊機能を備えた専門アパレルメーカーであり、その特殊性から、警察、消防、鉄道などで広く使われています。



玉川食品株式会社
豊島7丁目

東京23区唯一の乾麺製造食品会社であり、学校給食指定工場に認定されているほか、宮中祭祀「新嘗祭(にいなめさい)」奉納用のうどんとして御用命を賜っています。

きらめきの 技人部門

佐藤 一寿 さん
佐藤機械株式会社／豊島2丁目

印刷機ロールの品質を決める一番の要であるバランスを修正する技術や技術に優れ、曲がっているアルミパイプを修正する技術有しています。



柴崎 将臣 さん
ニューコーゲイ株式会社／西ヶ原4丁目

ダイヤモンド等の高級宝飾品の制作において、一連の工程に高い技術力と提案力を有し、デザイナーや大手宝飾品店から高い信頼を得ています。



佐藤 努 さん ※若手枠
第一化学工業株式会社／浮間5丁目

硬質クロムめっきの加工に優れた技能を有しています。特に、医薬品の錠剤を製造する装置の心臓部である部品のめっき処理は高い評価を得ています。



高橋 友穂 さん ※若手枠
岸町1丁目

絵付け、染め付けを中心とした陶芸作家です。また、北区伝統工芸保存会会員として、伝統工芸展に出展するなど活躍しています。



東京マイスター知事賞受賞

平成27年度東京都優秀技能者(東京マイスター)知事賞を受賞しました。

東京マイスター 東京都優秀技能者とは

都内に勤務する技能者のうち、極めて優れた技能を持ち、他の技能者の模範と認められる方々を東京都優秀技能者として知事が認定するものです。



受賞者 木島 慎哉 さん
オーダーR(皮革製品製造)

住所: 北区堀船3-32-3
電話: 03-6240-8176
HP: <http://homepage2.nifty.com/kijim-earl/>

技能・功績 の概要

革製品全般の技術を有し、全行程を一貫して行うことができる稀有な存在。また自身のブランドを運営し、現在の技術・商材と伝統的な技能の融合による技術革新や市場開拓に尽力している。加えて、都立職業訓練校・専門学校講師や百貨店での実演など、後継者の指導・育成も積極的に行っている。

東京都ベンチャー技術大賞 特別賞受賞

2015年東京都ベンチャー技術大賞特別賞を受賞しました。

東京都ベンチャー 技術大賞とは

ベンチャースピリットに富む中小企業が開発した、革新的で将来性のある製品・技術を表彰することで、産業の活性化と雇用の創出を図ることを目的とした制度です。



受賞企業 バンプレコーダー株式会社

住所: 北区赤羽1-59-9 ネット赤羽207
電話: 03-6454-4255
HP: <http://www.bumprecorder.com/>

製品・技術 スマートフォン道路段差計測システム「BumpRecorder」

特徴

- ダッシュボード上などサスペンションより上に置いたスマートフォンで得た加速度から路面の凹凸状態を推定
- 事前走行を行うことなく、違う車種、違う走行速度でも安定した結果を得ることが可能
- 震災後に一般市民の協力を得て、迅速に被災地域の道路状況の把握が可能

